

平成 20、21 年度
中期目標の達成状況報告書
(別添資料)

平成 2 2 年 6 月
香川大学

目 次

資料 1	本学独自の研究助成情報提供システム「FIT」	1
資料 2	外部資金情報メールマガジン	2
資料 3	科学研究費補助金の獲得状況	3
資料 4	香川衛星開発プロジェクトの主な報道状況（平成 21 年度分）	4
資料 5	若手研究（萌芽研究）に採択された研究者の科学研究費補助金採択率	5
資料 6	香川大学学術情報リポジトリ「OLIVE(オリーブ)」	5
資料 7	香川大学バーチャル・リサーチ・ラボラトリー	6
資料 8	透過型電子顕微鏡を用いた受託試験の契約件数	7
資料 9	チェンマイ大学との合同シンポジウムにおける研究発表件数	7
資料 10	研究シーズの集積実績	7
資料 11	共同研究・受託研究の受入状況	8
資料 12	平成 20、21 年度に開催した博物館の企画	8
資料 13	アジア人財資金構想 高度実践留学生育成事業における留学生の就職状況	9
資料 14	萌芽的研究制度の採択数及び共同研究へ発展した実績	9

資料 1

本学独自の研究助成情報提供システム「FIT」

<FIT ホームページ>

<キーワード登録により自動的に送信されたメール>

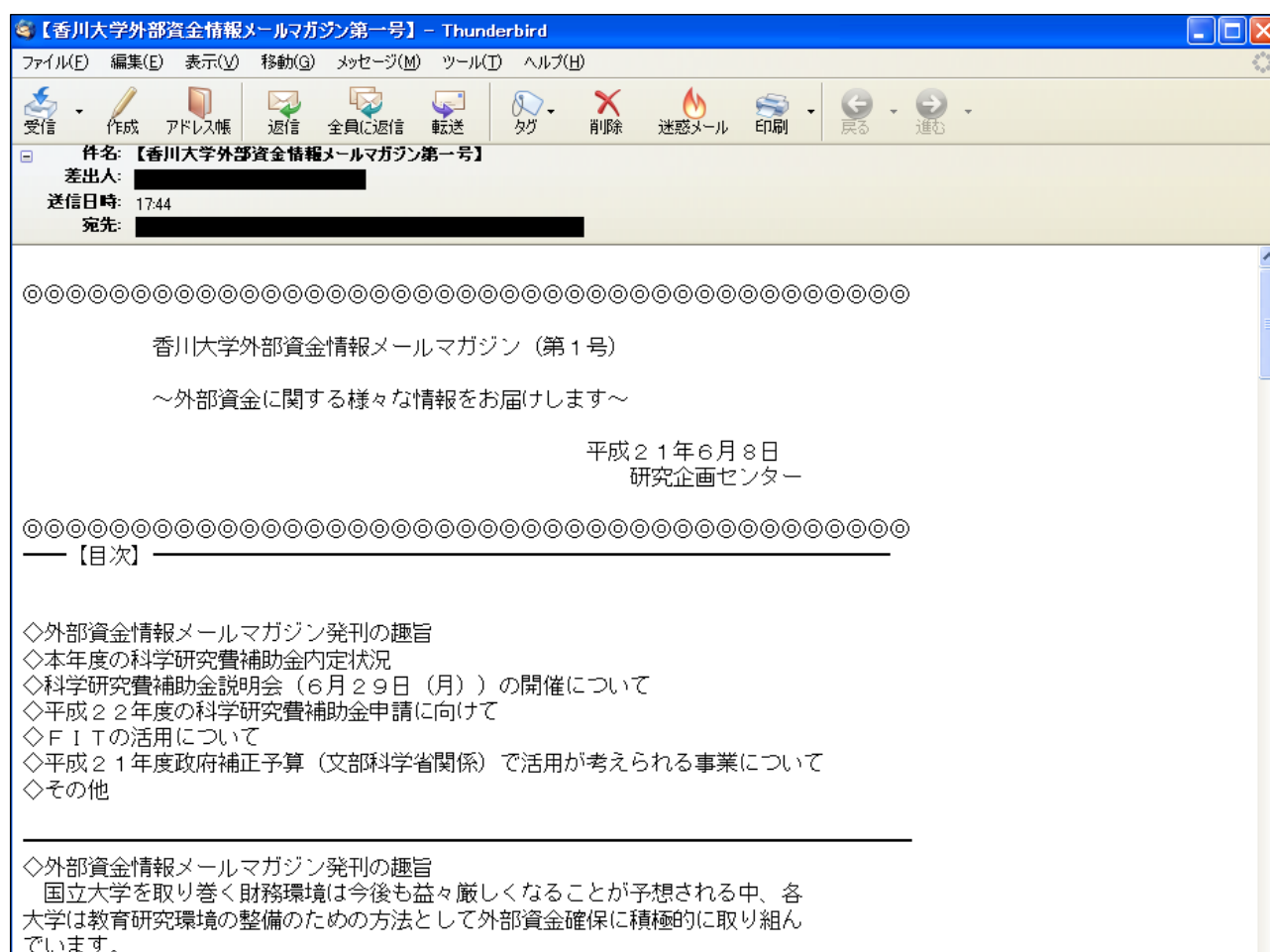
FIT 研究助成情報
研究助成に関する情報が 6 件あります。

1 件目
* 担当機関: 農林水産省
http://www.s.affrc.go.jp/docs/project/2010/pdf/2010_04_youryou.pdf
* 制度名: アグリ・ヘルス実用化研究促進プロジェクト
* 分野コード: 科技
* 内容/対象: 農業分野から医療分野への展開の端緒として、花粉症をはじめとしたアレルギー疾患等を対象に、「食べる医薬品」として経口免疫寛容を成立させる治療薬候補となる農作物（医薬品作物）、古くから外科手術...

2 件目
* 担当機関: 農林水産省
http://www.s.affrc.go.jp/docs/project/2010/pdf/2010_05_youryou.pdf
* 制度名: 農林水産分野における地球温暖化対策のための緩和及び適応技術の開発
* 分野コード: 科技
* 内容/対象: 農林水産分野における温室効果ガス発生・吸収メカニズムの解明、温室効果ガスの排出量削減技術・吸収源機能向上技術の開発、温室効果ガスのモニタリングの実施、地球温暖化の影響の予測と評価及び地球温...

資料 2

外部資金情報メールマガジン



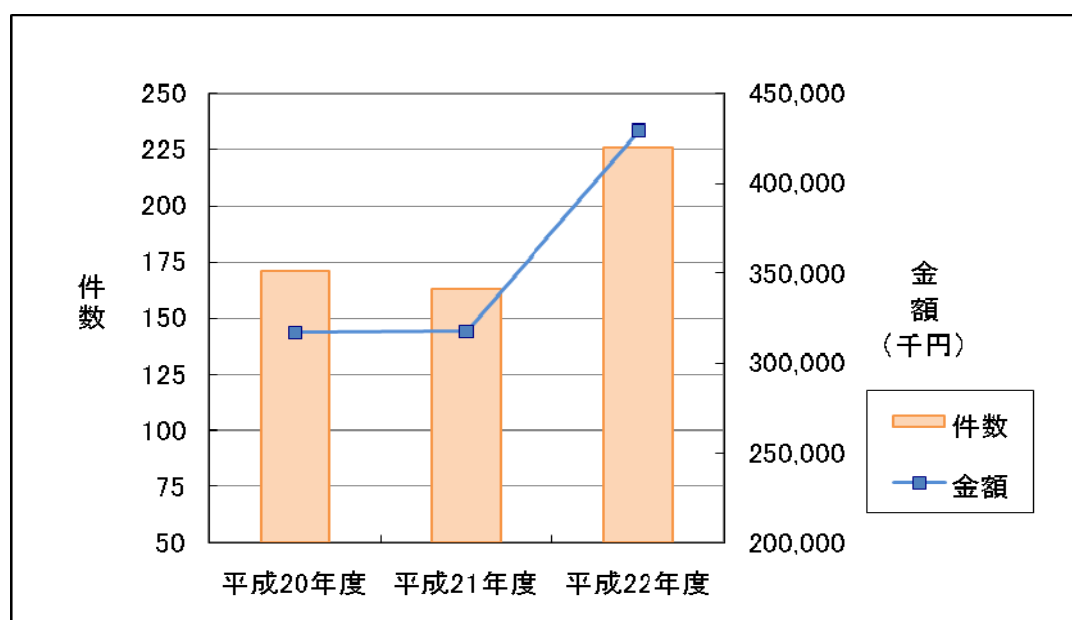
資料 3

科学研究費補助金の獲得状況

年 度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
採択件数	171	163	226
採 択 額	316,882	317,714	429,162

※各年度の数字は、交付申請時の数字。

※採択額には、間接経費を含む。単位：千円。



資料 4

香川衛星開発プロジェクトの主な報道状況（平成 21 年度分）

- ・ 2009 年 12 月号 NEDO (p57) テザー宇宙ロボット技術実証を目的とした、超小型人工衛星の開発打ち上げ、軌道上実験成功
- ・ 2009 年 12 月 23 日 四国新聞 (20 面) 県内 10 大ニュース：第 9 位香川大の人工衛星 KUKAI 打ち上げ成功
- ・ 2009 年 12 月号 かがわ産業情報 21 (p3) 第 17 回芦原科学賞の受賞者決定
- ・ 2009 年 9 月秋号 ルネサンス四国 (p18-p19) 西日本初香川発の超小型人工衛星 STARS (通称 KUKAI) の開発
- ・ 2009 年 11 月 14 日 山陽新聞 (24 面) 高松市文化奨励賞 能見さん 人工衛星打ち上げ成功
- ・ 2009 年 11 月 11 日 四国新聞 (21 面) 「宇宙産業発展に努力」 芦原科学賞贈呈式 能見准教授が抱負
- ・ 2009 年 11 月 11 日 日刊工業新聞 (31 面) 「芦原科学賞」 高松で表彰式 かがわ産業支援財団
- ・ 2009 年 11 月 10 日 NHK 放送 芦原科学賞贈呈式 ゆうどき香川ニュース 6 1 0
- ・ 2009 年 11 月 08 日 産経新聞 (24 面) 「芦原科学賞」大賞に能見・香川大准教授
- ・ 2009 年 11 月 06 日 四国新聞 (23 面) 芦原科学賞 大賞に能見准教授 衛星「KUKAI」を開発
- ・ 2009 年 10 月 29 日 四国新聞 (21 面) 09 年度高松市文化奨励賞 能見さん 超小型人工衛星開発
- ・ 2009 年 10 月 29 日 朝日新聞 (30 面) 高松市文化奨励賞 「KUKAI」を開発 能見公博さん
- ・ 2009 年 10 月 28 日 西日本放送 RNC リアルタイム 高松市文化奨励賞の受賞者が決まる
- ・ 2009 年 9 月号 TJ かがわ (P26-P27) 映画「宇宙へ。」公開記念 香川発、宇宙へ向けたプロジェクト
- ・ 2009 年 08 月 21 日 四国新聞 (7 面) 成功支えた地域の「技術力」 「KUKAI」開発県内企業が協力
- ・ 2009 年 7 月号 高松商工会議所報 KUKAI の運用状況と今後について
- ・ 2009 年 6 月号 STEP ねっとわーく 西日本初香川衛星 STARS 開発における地域技術による宇宙開発
- ・ 2009 年 05 月 18 日 APRSAF(WEB) Report on Current Operational Status of Small Satellite "KUKAI" ("STARS")
- ・ 2009 年 05 月 08 日 RobotWatch(WEB) 香川県高松で「ロボットフェスタ in ヨンデンプラザ・サンポート」を開催～ASIMO ショーや宇宙ロボット「KUKAI」との通信体験を実施
- ・ 2009 年 05 月 07 日 朝日新聞 人工衛星 K U K A I 「大成功」 香川大工学部が実験／徳島版
- ・ 2009 年 04 月 27 日 四国新聞 (19 面) 信号音聞き宇宙身近に 「KUKAI」と児童が通信体験
- ・ 2009 年 04 月 24 日 毎日新聞 (23 面) KUKAI 実験成功 香川大宇宙での成果を報告
- ・ 2009 年 04 月 24 日 日本経済新聞 (35 面) 香川大の「KUKAI」 衛星実験は「成功」 8 月末に実験ロボ開発へ
- ・ 2009 年 04 月 24 日 山陽新聞 (04 面) 実験順調で大成功 人工衛星香川大会見 地域運用にも意欲
- ・ 2009 年 04 月 24 日 産経新聞 (22 面) 実験成功と評価 香川大工学部 打ち上げ 3 ヶ月会見
- ・ 2009 年 04 月 24 日 朝日新聞 (32 面) 「KUKAI」打ち上げから 3 ヶ月 運用など「大成功」 住民にも体験機会
- ・ 2009 年 04 月 23 日 山陽放送 香川大学・KUKAI 親機の撮影に成功 イブニングニュース
- ・ 2009 年 04 月 23 日 瀬戸内海放送 打ち上げから 3 ヶ月 香川大の人工衛星・KUKAI は今！？
- ・ 2009 年 04 月 23 日 西日本放送 宇宙への夢ふくらむ 「KUKAI」打ち上げから 3 か月
- ・ 2009 年 04 月 23 日 テレビせとうち 香川大人工衛星 KUKAI 3 ヶ月の実験成果は
- ・ 2009 年 04 月 20 日 山陽放送 香川大学人工衛星 KUKAI 3 か月の成果は イブニングニュース
- ・ 2009 年 04 月 08 日 山陽新聞 (24 面) 香川大人工衛星「KUKAI」打ち上げ 2 ヶ月余 宇宙での実験順調

資料 5

若手研究（萌芽研究）に採択された研究者の科学研究費補助金採択率

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
若手研究採択者の 科研費採択率※	57.1%	50.0%	60.0%
本学全体の 科研費採択率	27.9%	27.4%	36.9%

※若手研究に採択された研究者が次年度の科学研究費補助金に採択された率

資料 6

香川大学学術情報リポジトリ「OLIVE(オリーブ)」

OLIVE 香川大学学術情報リポジトリ
Open Library Archives of Kagawa University

HOME 香川大学 香川大学図書館 簡易検索 詳細検索 一覧(ブラウジング) 登録

リポジトリ概要 (PDF)
FAQ-質問集-
関連資料・書式等
広報誌(リポジトリ通信)
関連リンク集

お問い合わせ
香川大学図書館
repo@ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学学術情報リポジトリとは？

香川大学で生産された学術研究成果を収集・蓄積し、無償でインターネットを通じて広く世界へ発信公開するシステムです。知的生産物の恒久保存、国際的な学術流通への寄与等を目的として公開しています。

OLIVE 検索

お知らせ

- [OLIVEコンテンツ 4,500件 になりました\(2010-3-23\)](#) **NEW**
- [OLIVEコンテンツ 4,400件 になりました\(2010-3-15\)](#) **NEW**
- [OLIVEコンテンツ 4,300件 になりました\(2010-3-4\)](#) **NEW**
- [OLIVEコンテンツ 4,200件 になりました\(2010-2-27\)](#) **NEW**
- [OLIVEコンテンツ 4,100件 になりました\(2010-2-23\)](#)
- [OLIVEコンテンツ 4,000件 になりました\(2010-2-15\)](#)

コンテンツの利用について

- 香川大学学術情報リポジトリに登録されているコンテンツの著作権は、執筆者、出版社（学協会）などが有します。
- 香川大学学術情報リポジトリに登録されているコンテンツの利用については、著作権法に

香川大学バーチャル・リサーチ・ラボラトリー



香川大学

バーチャル・リサーチ・ラボラトリー

高額機器とは、取得価格が1,000万円以上(一式で取得したものも含む)で、研究に使用している機器です。(ただし、医学部附属病院の機器は除く)

▶ 高額研究機器一覧

▶ 部局別一覧

顕微鏡

- ・ナノ計測・評価システム
- ・走査型電子顕微鏡-2
- ・透過型電子顕微鏡(学外者使用可能)

詳しくは、こちらをご覧ください

加工装置

- ・精密切断加工装置
- ・卓上型ガラス・薄膜加工装置

詳しくは、こちらをご覧ください

生体成分分析装置

- ・SMART System/μPeakモニターシステム
- ・超微量生体成分分析装置

詳しくは、こちらをご覧ください

その他解析装置

- ・X線構造解析装置
- ・バイオマス含有高分子化合物機能構造解析装置

詳しくは、こちらをご覧ください

飼育・育成装置

- ・遺伝子改変小動物清浄飼育システム
- ・小動物清浄飼育システム-4

詳しくは、こちらをご覧ください

R I 関連

- ・標本作製装置
- ・低レベル放射能測定システム

詳しくは、こちらをご覧ください

その他の機器

- ・狭帯域発振LD励起固体レーザー
- ・超短パルスレーザーシステム

詳しくは、こちらをご覧ください

新着NEWS

2009/12/18 機器の情報を追加しました。



Copyright(C) 2008 Kagawa University. All Rights Reserved

バーチャル・リサーチ・ラボラトリー

走査型レーザー顕微鏡

レーザーテック社 1LM21DW

利用目的

微細部品の表面形状を観察するうえでの必須の設備
現在は、各種部品の表面形状の劣化の評価に活用しています

仕様

解像度: 0.3 μm(対物レンズ100倍)
フレームメモリ: 映像用・Z軸用各1枚(900H×1024V×8bit)
表面形状測定範囲: 0.1 μm~570 μm
Z軸ステージ: ストローク(粗動26mm, 微動±2mm)

取得年月日

平成10年3月27日

耐用年数

8年

使用上の留意点

使用希望者は事前に担当者まで連絡すること

共同利用の可否

利用可。使用に当たっては、担当者に連絡すること



画像を拡大する

資料 8

透過型電子顕微鏡を用いた受託試験の契約件数

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
件 数	3	6	9

資料 9

チェンマイ大学との合同シンポジウムにおける研究発表件数

	口頭発表		ポスター発表	
第 2 回シンポジウム (H20. 10. 16-18)	農学系セッション	17 件	農学系セッション	33 件
	工学系セッション	7 件	工学系セッション	16 件
	医学系セッション	10 件	医学系セッション	38 件
	社会科学系セッション	23 件	社会科学系セッション	2 件
	計	57 件	計	89 件
第 1 回シンポジウム (H19. 12. 13-14)	農学系セッション	11 件	(セッション別としていない)	
	工学系セッション	13 件		
	医学系セッション	6 件		
	計	30 件	計	31 件

資料 10

研究シーズの集積実績

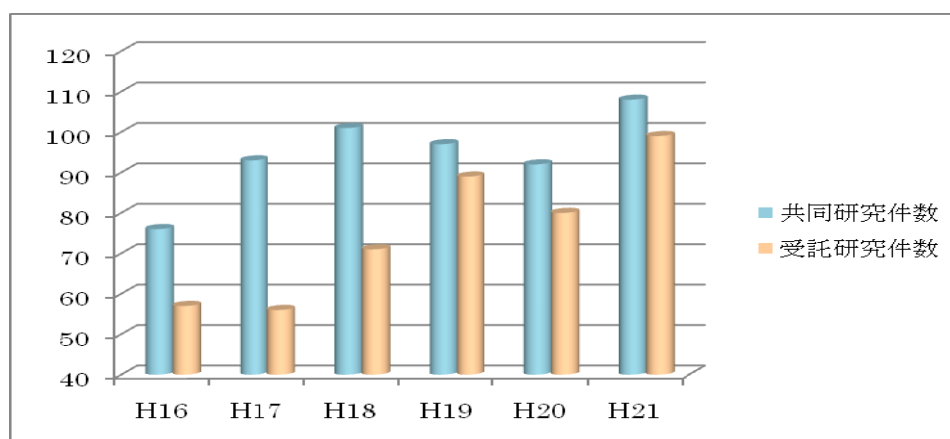
	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
集積数	139	30	121	79

※延べの調査件数を計上。

資料 11

共同研究・受託研究の受入状況

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21
共同研究件数	76	93	101	97	92	108
受託研究件数	57	56	71	89	80	99



資料 12

平成 20、21 年度に開催した博物館の企画

<企画展>

- 第 1 回「ウズベキスタンの現代建築と世界遺産」 (来場者： 475 名)
- 第 2 回「昆虫のふしぎ」 (来場者： 1, 144 名)
- 第 3 回「瀬戸内の海・干潟・海浜の生き物」 (来場者： 578 名)
- 第 4 回「瀬戸内今昔観光遊覧」 (来場者： 478 名)

<ミュージアムレクチャー>

- 第 1 回「サヌカイト・コレクション」 (参加者： 4 名)
- 第 2 回「フィールドワークで地球を探る」 (参加者： 9 名)
- 第 3 回「イルカとからだと海のゴミ」 (参加者： 11 名)
- 第 4 回「雑草を描いてみよう」 (参加者： 16 名)
- 第 5 回「昆虫の色と形にはどんな意味があるのだろうか」 (参加者： 15 名)
- 第 6 回「瀬戸内今昔観光遊覧」 (参加者： 30 名)
- 第 7 回「人工衛星 KUKAI と香川宇宙開発」 (参加者： 9 名)
- 第 8 回「瀬戸内に生息する生物たち」 (参加者： 10 名)
- 第 9 回「親子石けん教室」 (参加者： 11 名)

<公開講座>

- 「海岸の砂浜や浅い海にすんでいる生物を調べよう」 (3 日間開催)
(参加者： 23 名、23 名、25 名)

資料 13

アジア人財資金構想 高度実践留学生育成事業における留学生の就職状況

	平成 19 年度第 1 期生 (平成 20 年度卒業)	平成 20 年度第 2 期生 (平成 21 年度卒業)	平成 21 年度第 3 期生 (平成 22 年 9 月卒業 見込)
留学生数	9 名	3 名	4 名
就職数	6 名	1 名	就職活動中
うち四国内	5 名	1 名	—
うち香川県内	4 名	1 名	—

資料 14

萌芽的研究制度の採択数及び共同研究へ発展した実績

	平成 20 年度	平成 21 年度
採択数	7	4
共同研究へ 発展した数	2	1 ※

※平成 21 年度については、そのほか 2 件が共同研究の方向で現在検討中。